

Web 版図書館 NEWS

平成29年7月号



七夕飾りを飾る図書委員たち。天井には梅雨に向けてのディスプレイも。

夏休みに入りました。

今年は夏休みに入っても補習やクラブ待ちの人の利用が多く、図書館は大勢の生徒でにぎわっています。夏休みにも生徒の顔をみられるのはうれしいことです。

今月号の内容は、6月に実施した図書フェスパート1のご報告、向日市教育委員会からいただいた資料を使った授業の様子を紹介、9月の文化祭での図書委員企画

「図書カフェ」のお知らせ、司書のお薦めの本などです。どうぞお楽しみください！

図書フェスぱーと1を催しました！

図書委員会が企画して、6月19日（月）～23日（金）の一週間にわたり図書館で様々な催しを行いました。

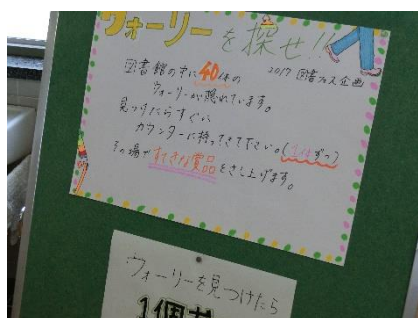


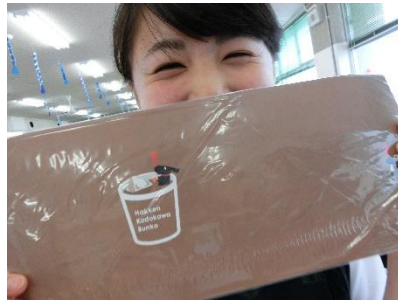
クイズ大会



イントロクイズや漢字クイズ、作者あてクイズなどに答えて景品をゲットするという企画です。クイズ大会をぜひやりたいという図書委員がいて、生徒だけで企画・運営を行えたことが素晴らしいのですが、参加者が少なかったのが残念でした。でも来てくれた人は楽しんでくれたようです。

ウォーリーを探せ





図書委員が作ったウォーリーを図書館内の色々な場所にチラ見せで隠しておいて、参加者に探してもらおうという企画です。この日の入館者は126人。60人以上の生徒が「ウォーリー」に参加したようです。見つけた人は景品がもらえます。企画した図書委員は「みんな楽しそう良かった」と喜んでいました。40個のウォーリーのうち1つ見つけられないものがあったので残念でしたが、後で探したところ、隠した本人も見つけれませんでした。次回のウォーリーか、大掃除の時に見つかるかもしれません。

ビブリオバトル



本の書評合戦です。図書フェスの定番の企画になりました。バトラーは先生を含めて5人。先生は、ビブリオバトルの授業でも見本となる本の紹介をされている本の紹介の達人なのですが、生徒4人もそれぞれがみな本の魅力をよく伝える発表で、質問もたくさん出て、とても良い雰囲気になりました。どの本がチャンプ本になってもおかしくない素晴らしいビブリオバトルでしたが、チャンプ本には1年生男子の紹介した「人生最後の食事」が選ばれました。

図書パフォ





図書館の中で生徒にパフォーマンスをおこなってもらおうという、図書フェスの人気企画です。いつも出演してくれる合唱部と、有志の3年生の演奏の他に、今回は1年生有志による朗読という新しいパフォーマンスが加わったせいか、観客の層も1年生が多かったようです。176人の参加でした。

先生の昔語り



先生方に事前に質問をお渡ししておき、当日その質問に沿ってお話していただくという企画です。まず4人の先生に高校時代の一番の思い出や、趣味、夢などを語っていただき、フリートークで新しく出た質問などに答えていただきました。参加者は10数名と、そんなに多くはなかったのですが、その分、リラックスした雰囲気が進めることができました。先生方のお話の面白さや深みに生徒も感銘を受けたようでした。

向日市教育委員会からいただいた資料を授業で活用！

本校2年生が取り組んでいる探究学習『文化探究—向日市歴史学習』のために、向日市教育委員会から『大発見向日市—歴史発見マップ』『向日を知ろう—向日市ふるさと検定テキスト』他、向日市に関する資料を寄贈していただいたことを前号で紹介しましたが、早速授業で活用されました。



文化祭1日目の昼休み、図書カフェを開催します！

9月12日（火）の昼休み、12時40分から14時まで図書委員会企画の図書カフェを実施します。お茶やお菓子のサービスもあり、生徒のパフォーマンスやクイズ大会など、楽しい企画があります。卒業生や保護者の方も来ていただけます。お楽しみに！



司書のお薦め本

『お客さまはぬいぐるみ』 東園絵・齊藤真紀子著 飛鳥新社刊 2014年10月発行
1,400円

ぬいぐるみ専門の旅行会社があるのを知っていますか？

持ち主の代わりにぬいぐるみに旅をさせる、「ウナギトラベル」は実在のツアー会社です。

甘えん坊の息子、亡くなった母、引きこもりの青年、病気の子供たち。この本はこの不思議な旅行代理店に申し込んだお客さまの本当にあった心温まるストーリー。その旅のアルバムを見るだけで心が癒やされます。こんな奇想天外な企画に本気で取り組む人たちがいることを知り、とっても愉快になりました。



それではまた、次回のWEB版図書館NEWSをお楽しみに！